

2022年度 補助事業実績報告書

事業名	令和4年度 世界遺産研修会 in 伊勢崎 (主管:伊勢崎ユネスコ協会)
趣旨・目的	伊勢崎市境島村地区にある田島弥平旧宅は、平成26年にユネスコ世界文化遺産に登録され、多くの人に知られるようになった。 同地区の「民家」の所有者たちは、「民家」を保存するだけでなくより活用するために、意欲的に活動している。 この研修会で「民家」の見学や散策等を通して、より深く同地区を理解いただく機会とする。
日時	2022(令和4)年10月1日(土) 13時～15時30分
会場	伊勢崎市境島村公民館 他
参加対象及び参加者数	主催 群馬県ユネスコ連絡協議会(担当:世界遺産委員会) 主管 伊勢崎ユネスコ協会 後援 群馬県教育委員会 伊勢崎市 伊勢崎市教育委員会 参加者 県内各ユネスコ協会会員 国際ソロプチミスト前橋会員 事務局員 合計60人
事業内容及び方法	(1)開会行事 13:00～13:20 ○開会 ○ユネスコの歌斉唱 ○挨拶 群馬県ユネスコ連絡協議会会長 岸 正博 伊勢崎ユネスコ協会会長 設楽 孝吉 ○来賓祝辞 伊勢崎市長 臂 泰雄 様 伊勢崎市議会議長 新藤 靖 様 伊勢崎市教育委員会教育長 三好 賢治 様 (2)講演会 13:20～14:00 ○講師 境島村登録文化財活用推進協議会 会長 田島 達行 様 ○演題 「島村は利根川の賜物(たまもの)」 ○閉会 (3)見学・散策 14:30～15:30 田島弥平旧宅及びその周辺の民家の見学 案内及び説明 田島 達行 様
期待される事業の効果	○世界遺産に登録されている田島弥平旧宅だけでなく、国登録有形文化財に登録されている周辺の民家の歴史的価値に触れることができ、境島村地区の文化的価値の高さに気づくことができた。 ○しばしば氾濫を繰り返す利根川に翻弄されながらも、自分たちの置かれた環境を受け入れて、養蚕の技術を高めていった境島村地区の人たちの生き方を十分感じることができた。
その他	